

## 【5月19日 人権講演会】

### ① 生徒の感想

- ・肌の色が違ったり、目の色が違うからといって、壁をつくるのではなく、違うからこそもっと相手のことを知ったりして、つながることが大切だと感じた。
- ・日本人と外国人は全然違うけど、だからといって差別などはしないで、他にいろいろなことにつなげていく。
- ・どこの国も同じ人種、同じ性別なのに差別が起こっているのだから、減らしていく。
- ・日本人は何かと色々なことに壁を作りがちで、そのせいで本来もっと見えるはずの本質のようなものが、見えにくくなっていたのだなと感じた。
- ・自分たちが今この生活ができていることに感謝の気持ちを忘れない。
- ・今回は他の国との文化を大切にすることはすごく良いことだと学びました。さらに日本では当たり前の文化が、他国からするとすごく恵まれていると感じる、よい講演でした。
- ・どんな人でも色々な考え方があり、それを認めた上で多くの人と関わりたいと思いました。
- ・やっぱり外国人だとはっきりと言いたいことは最初からはいえないけど、少しずつ慣れていけば和解できることが分かった。
- ・外国人でも、考えていることはきっと同じ。
- ・見た目などの差別とかがあっても、その国とかも関わってみて良いところ等をたくさん知っていきたい。
- ・これからもっと外国の人と関わる事が多くなるから、英語も必要になってくるし、相手のことを考える気持ちが大事だと思いながら意識して行動できればいいと思った。
- ・他人だと思わないで、その他人という壁を越えてお互い関わり合っていけば、色々な文化が知れるから、「関わり」を大切にしたい。
- ・国が違ったり、血が混ざっていて、差別される人はいっぱいいるけど、国が違うからそんな理由で差別するのではなく、お互いがその国について知り合ったら良いと思いました。
- ・「彼女の靴をはいて歩く」という言葉が耳に残りました。直接的ではないから、何か問いかけてくる物がありました。
- ・海外や自分と異なった文化を持っている人と接する時は少し相手のことを想像したりして行動してみようと思いました。

- ・肌の違う人や、話す言語の違う人たちでもよく関わっていけば一つの心として通じていけないのではないかと思った。
- ・日本には多くの外国人がいるから、自分の国の文化を押しつけるのではなくお互いにわかり合っていけるようにしたい。
- ・自分の個性を大切にし、これから行動していきたい。
- ・人の立場になって行動すること。あまり決めつけない事を大切にしたい。
- ・自分とは「～が違うから」という事を理由にして、友達になるのを諦めないようにしようと思った。誰でも同じように接していこうと思った。
- ・日本人と外国人には違いがあると思っていたが、講演を聞いて同じ人なのだから違いは無いと思った。
- ・その国の文化を大切に、文化に触れていこうと思う。
- ・「かわいそう」という感想で止まってしまうのではなく、中学校では「行動」に移せるようにしていきたい。
- ・日本人と外国人とは違う所もあるが、そこを親しんでいかなければならないと思った。

## ② 生徒からの質問

- ・なぜ自分から危険を承知で、海外に行こうと思ったのか。
- ・英語は他のひとの言葉を聞いていれば自然に覚えられるものなのか知りたい。
- ・イギリスの運動会はどんなことをしたのか。
- ・エジプトでの宗教、IBM 以外についての話。
- ・外国での人権について教えて欲しい。
- ・イギリスに行って一番大変だったこと、逆にイギリスに行って良かった事も知りたいです。
- ・外国と日本の関わりの仕方を教えて欲しい。